

NEWS RELEASE

2021年12月17日



北九州市
株式会社セブン・イレブン・ジャパン

九州エリアのセブン-イレブン初！ 北九州市内の店舗に「ペットボトル回収機」を設置

12月17日（金）より今後120店舗へ順次拡大

北九州市（市長：北橋 健治）と株式会社セブン・イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦 以下「セブン・イレブン・ジャパン」）は、12月17日（金）より順次、福岡県北九州市内のセブン・イレブン 120 店舗に「ペットボトル回収機」を新たに設置し、限りある資源の有効な活用と海洋プラスチックごみ対策を目的としたペットボトル回収事業を開始いたします。

セブン・イレブン店舗への「ペットボトル回収機」設置は、九州エリア^{※1}では初めてとなります。

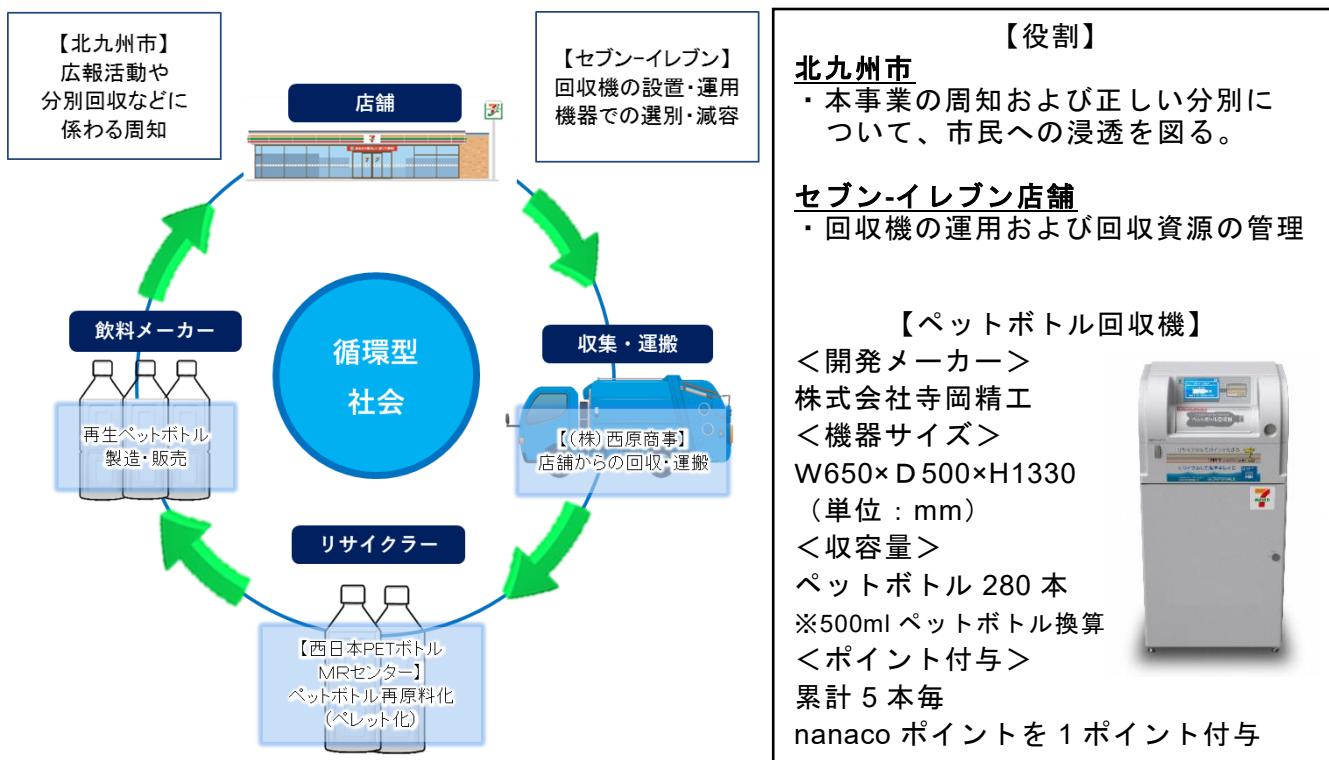
また、セブン・イレブン・ジャパンは、持続可能な循環型社会を構築するために北九州市が推進するプラスチックスマート推進事業に賛同し、環境負荷低減と、資源循環を推進する取り組みを共に推進しております。

地域社会と一緒にしたボトル to ボトル^{※2}によるプラスチックのリサイクルと海洋ごみ対策を促進し、“循環経済社会”的実現と海洋プラスチックごみの削減を進めてまいります。

※1 福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県。

※2 ペットボトルを再原料化し、もう一度ペットボトルに戻すこと。

【概要】



[ご参考]

◆セブン - イレブン店頭のペットボトル回収機について

セブン - イレブンでは、2017年より店頭への「ペットボトル回収機」の設置を開始し、現在1297台（2021年12月16日時点、北九州市設置分を除く）となっております。

また、お客様よりお預かりしたレジ袋代金における「本部収益相当額」を、ペットボトル回収機の設置費用の一部に充てることで、更なるプラスチックのリサイクルに取り組んでおります。



※画像はイメージです。

◆回収したペットボトルの再利用について

セブン&アイグループ各事業会社の店頭に設置されているペットボトル回収機で回収されたペットボトルは、ボトル to ボトルの取り組みなどに活用され、再び、商品として生まれ変わります。

〔商品の一例〕

- ・『セブンプレミアム 一（はじめ）緑茶 一日一本 500ml』
- ・『セブンプレミアム 一（はじめ）緑茶 600ml』 各種
- ・『セブンプレミアム 一（はじめ）ほうじ茶 600ml』 各種



明日にいいこと。つなげる、つづける。

◆北九州市プラスチックスマート推進事業について

北九州市では、自治体として取り組むべきプラスチック対策として、「北九州市プラスチックスマート推進事業」を立ち上げ、「排出削減」、「リユース・リサイクル」、「徹底回収」、「率先垂範」などの観点から、さまざまなプラスチック対策を推進しています。

以上